

安全データシート

版 : 1.00
作成/改訂日 : 2021/02/24
番号 : LCAV-0002-0003B

1. 化学品及び会社情報

製品名及び製品コード: シアン分析塩素化液用 A

供給者: 株式会社島津製作所
京都府京都市中京区西ノ京桑原町1
電話番号:075-823-1111 FAX 番号:075-811-3188

緊急連絡電話番号: 分析計測事業部 ライフサイエンス事業統括部 LC ビジネスユニット 075-823-1274

推奨用途及び使用上の注意: 試験研究用

2. 危険有害性の要約

GHS 分類:

物理化学的危険性:
可燃性固体 分類できない
自然発火性固体 分類できない

健康に対する有害性:
急性毒性(経口) 区分 4
急性毒性(吸入、粉塵、ミスト) 区分 4
皮膚負極性・刺激性 区分 1C
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分 1
呼吸器感作性 区分 1
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) 区分 2

環境に対する有害性:
水生毒性(急性) 区分 2
水生毒性(慢性) 区分 2

GHS ラベル要素:

絵表示又はシンボル:



注意喚起語: 危険

危険有害性情報:

飲み込むと有害
吸入すると有害(粉塵・ミスト)
重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
重篤な眼の損傷
吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ
長期または反復暴露による呼吸器の障害のおそれ

水生生物に毒性
長期的影響により水生生物に毒性

注意書き:

安全対策: 粉じん、ミスト、蒸気などを吸入しない。
換気の良い場所でのみ使用する。
環境への放出を避ける。
この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしない。
適切な保護手袋、保護眼鏡、保護衣、保護面、保護マスクなどを着用する。
使用後は保護具をよく洗う。
取扱い後はよく手を洗う。

応急処置: 吸入した場合: 新鮮な空気の場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が悪いときは、医師の処置を受ける。
飲み込んだ場合: 口をすすぐ。無理に吐かせない。直ちに医師の処置を受ける。
眼に入った場合: 流水で数分間洗い流す。医師の処置を受ける。
皮膚に付着した場合: 汚染された衣類および付着物を取り除く。皮膚を流水で洗う。直ちに医師の処置を受ける。
気分が悪いときは、医師の処置を受ける。
漏出物を回収する。

保管: 施錠して保管する。

廃棄: 内容物や容器は関係法令に基づき適正に処理する。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別: 単一製品

化学名又は一般名: p-トルエンスルホンクロロアミドナトリウム三水和物 (別名: クロラミン T)

成分:

No.	成分名	CAS No.	化学式	含有率	化審法 官報公示番号	安衛法 官報公示番号
1	p-トルエンスルホンクロロアミドナトリウム三水和物	7080-50-4	$\text{CH}_3\text{C}_6\text{H}_4\text{SO}_2\text{NClNa}\cdot 3\text{H}_2\text{O}$	98.0 %以上	3-2178、3-3132	公表

4. 応急措置

吸入した場合: 直ちに新鮮な空気の場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。
皮膚に付着した場合: 直ちに付着部を多量の水で十分に洗い流す
眼に入った場合: 直ちに流水で 15 分以上洗い流し、眼科医の処置を受ける。
飲み込んだ場合: 直ちに水または牛乳を飲ませ、医師の処置を受ける。無理に吐かせない。

5. 火災時の措置

消火剤: 水、粉末・二酸化炭素、乾燥砂、泡
使ってはならない消火剤: 特になし
特有の消火方法: 速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。
消火を行う者の保護: 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置:	作業の際は適切な保護具を着用し、飛散したものなどが皮膚に付着したり、粉塵を吸入しないようにする。風上から作業し、風下の人を退避させる。
環境に対する注意事項:	流出した製品が河川などに排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。大量の水で希釈する場合は、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ流出しないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材:	飛散したものは掃き集めて空容器に回収する。飛散した場所は水で十分に洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い:	
技術的対策:	皮膚に付いたり、粉塵を吸入しないように必要に応じて適切な保護具を着用する。
安全取扱注意事項:	みだりにエアロゾル、粉塵が発生しないように取扱う。
保管:	
安全な保管条件:	容器は密栓して冷蔵保存する。(0-6 °C)
安全な容包装材料:	ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策:	取扱いについては、できるだけ密閉された装置、機器または局所排気装置を使用する。
保護具:	
呼吸用保護具:	必要に応じて防じんマスクを着用する
手の保護具:	不浸透性保護手袋
眼の保護具:	ゴーグル型保護眼鏡

9. 物理的及び化学的性質

外観:	白色-黄色の結晶性粉末
臭い:	わずかな塩素臭
pH:	情報なし
融点・凝固点:	分解(60 °C)
沸点, 初留点及び沸騰範囲:	分解
比重:	1.43 (20 °C)
溶解性	
溶媒に対する溶解性:	水 ; 15 g/水 100mL(25 °C) 有機溶媒 ; エタノールに可溶、クロロホルム、ジエチルエーテルに不溶
n-オクタノール/水分配係数:	0.84

10. 安定性及び反応性

反応性:	還元剤と接触すると反応することがある。
化学的安定性:	空気中で徐々に分解して、塩素を放出する。
避けるべき条件:	日光、熱
混触危険物質:	酸、酸化剤
危険有害な分解生成物:	一酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物、塩素、塩化水素

11. 有害性情報

急性毒性:	飲み込むと有害(区分 4) 経皮: データ不足のため分類できない 吸入(蒸気): データ不足のため分類できない 吸入すると有害(粉塵・ミスト)(区分 4) ラット 経口 LD50 = 935 mg/kg ラット 吸入 LC50 > 4.2 mg/L/4H
皮膚腐食性及び皮膚刺激性:	重篤な皮膚の葉傷・眼の損傷(区分 1C) ウサギの皮膚に対して腐食性を示すので、区分 1C とした。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性:	重篤な眼の損傷(区分 1) ウサギの眼を重度に刺激するので、区分 1 とした。
呼吸器感作性又は皮膚感作性:	吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ(区分 1) EU-Annex I で R42(吸入により感作性を引き起こすことがある)に分類されている。 皮膚感作性: データ不足のため分類できない
生殖細胞変異原性:	データ不足のため分類できない Ames 試験およびマウスを用いた小核試験で陰性である。
発がん性:	データ不足のため分類できない
生殖毒性:	データ不足のため分類できない
特定標的臓器毒性(単回暴露)	データ不足のため分類できない
特定標的臓器毒性(反復暴露)	長期または反復暴露による呼吸器の障害のおそれ(区分 2) 反復または長期の吸入により、喘息を引き起こすことがあるので、区分 2(呼吸器)とした。
吸引性呼吸器有害性	データ不足のため分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性:	水生毒性(急性) 水生生物に毒性(区分 2) 水生毒性(慢性) 長期的影響により水生生物に毒性(区分 2) 甲殻類(オオミジンコ) EC50 = 4.5 mg/L/48H
残留性・分解性:	データなし
生体蓄積性:	データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物:	可燃性溶剤と混合して、スクラパーを具備した焼却炉で焼却処理を行う。または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。
汚染容器及び包装:	空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制:	
船舶安全法:	危規則第 3 条危険物告示別表第 1 腐食性物質
航空法:	施行規則第 194 条危険物告示別表第 1 腐食性物質
国連分類:	クラス 8(腐食性物質)等級 III
国連番号:	3263
輸送の特定の安全対策および条件:	輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実にを行う。
緊急時応急措置指針番号:	154
海上:	
UN No:	3263
Proper Shipping name:	CORROSIVE SOLID BASIC, ORGANIC, N.O.S.

Class:	8
Sub risk:	-
Packing group:	III
Marine pollutant:	P

航空:

UN No:	3263
Proper Shipping name:	Corrosive solid basic, organic, n.o.s.
Class:	8
Sub risk:	-
Packing group	III

15. 適用法令

国内法規:

化学物質管理促進法:	非該当
毒物及び劇物取締法:	非該当
労働安全衛生法:	非該当
船舶安全法	危規則第 3 条危険物告示別表第 1 腐食性物質
航空法:	施行規則第 194 条危険物告示別表第 1 腐食性物質
港則法	施行規則第 12 条危険物告示腐食性物質

16. その他の情報

引用文献: 有機化合物辞典、有機合成化学協会編、講談社(1985)

免責事項: 記載内容は通常の取扱いを対象としたものであり、特別な取扱いをする場合は適切な安全対策を実施の上ご利用ください。改定日において入手できた資料や情報を元にしており、すべての情報を網羅しているものではありません。情報の正確さなどについていかなる保証をなすものではありません。